



クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔昭和大学リウマチ膠原病内科〕

指標名

ステロイド使用患者における骨粗鬆症予防人数

目標・ゴール

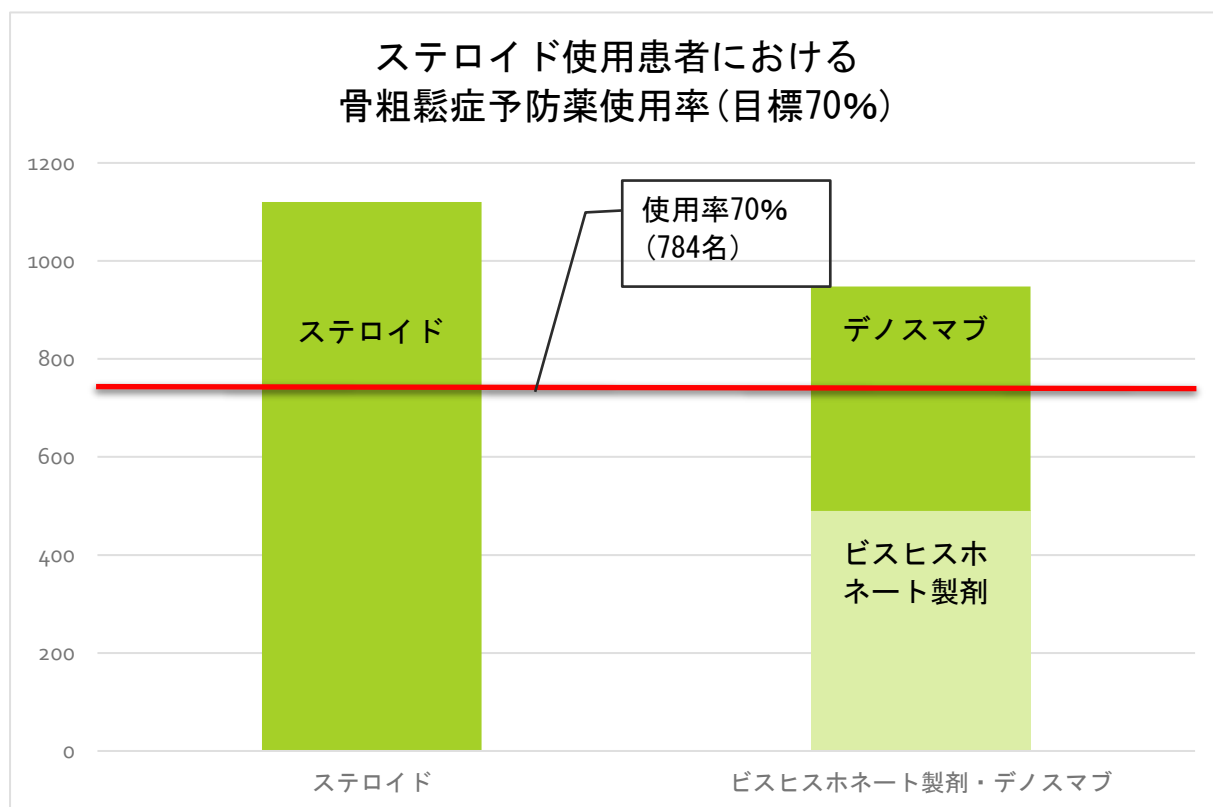
ステロイド服用患者の骨粗鬆症予防薬※使用率 70%以上

※ ビスホスホネート製剤・デノスマブを用いた人数

目標・ゴール達成による効果

ステロイド服用患者の骨折率や寝たきり率の低下

目標・ゴールに対する成果の状況



2023 年 1 月から 2023 年 12 月までに外来でステロイド投与された 1120 名の患者のうち、

ビスホスホネート製剤は 458 名、デノスマブは 490 名に投与されており、その予防率は **85%**であった。

目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

☐S :大幅に目標を上回った

☒A⁺: 目標を多少上回って達成

☐A :目標を達成

☐B⁺: 目標を少し下回った

☐B :目標を下回った

☐C :目標を大幅に下回った

☐ー :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

当科では定期的にステロイド副作用の一つとしての骨粗鬆症に関する勉強会をおこなっていく。